### 淡水化装置(RO3)

## RO膜洗浄用タンクの蛇腹ハウス内でのオーバーフロー事象について

2016年11月24日

**TEPCO** 

## 東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

## 事象の概要

**TEPCO** 

#### [概要]

- 日時:2016年11月1日6時35分頃
- 場所:蛇腹ハウス内の淡水化装置(RO3)
- 漏えい箇所:RO膜洗浄用タンク上部ベント管からのオーバーフロー
- 時系列:

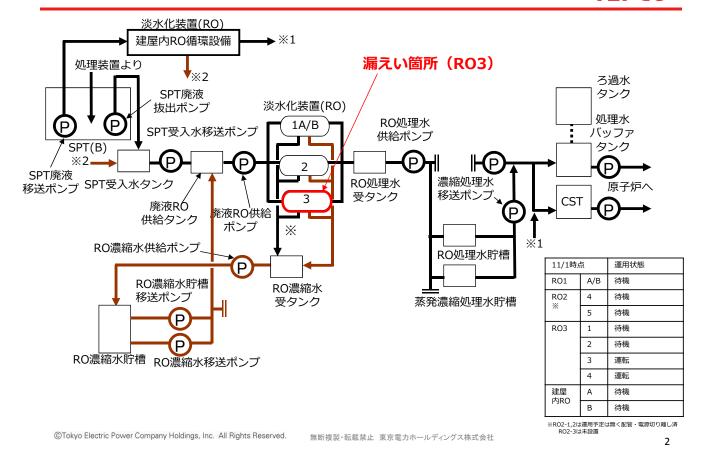
#### 【11月1日】

- 6:35 漏えい警報「RO設備漏えい監視装置異常」発生。
- 6:35 廃液RO供給ポンプ(RO3入口への供給ポンプ)を手動(遠隔)停止
- 6:58 RO3蛇腹ハウス内において、 RO膜洗浄用タンクからのオーバーフロー を確認
- 7:11 RO膜洗浄用タンクへの処理水供給ユニットを手動停止
- 7:25 漏えいが蛇腹ハウスの堰内に留まっていることを確認
- 11:47 漏えい水回収作業を開始

#### 【11月2日】

- 11:25 漏えい水回収作業完了
- 13:00 RO3再起動(RO膜洗浄用タンク系統隔離状態)
- 漏えい量:約3 m³ (30m×10m×1cm)
- 水質分析結果: 全β : 4.5×10<sup>4</sup>[Bq/リットル]

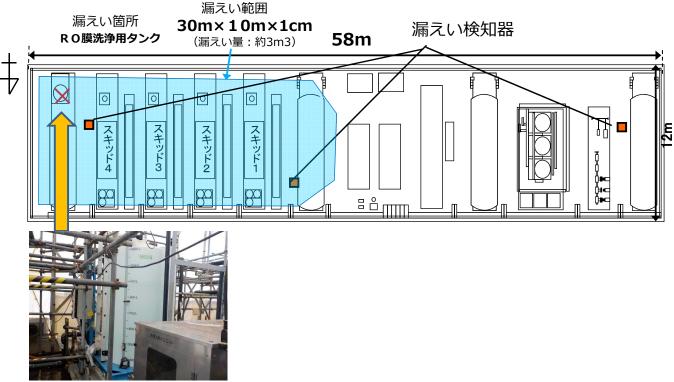
Cs134: 1.1×10<sup>1</sup>[Bq/リットル] Cs137: 6.6×10<sup>1</sup>[Bq/リットル]



## 淡水化装置(RO3)漏えい箇所

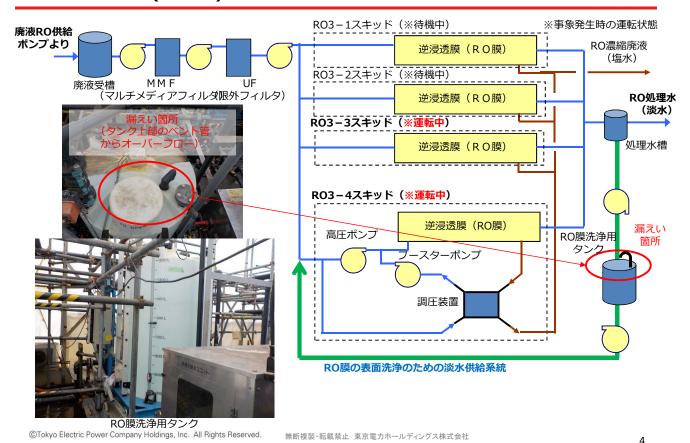
### **TEPCO**

## ■淡水化装置(RO3)蛇腹ハウス



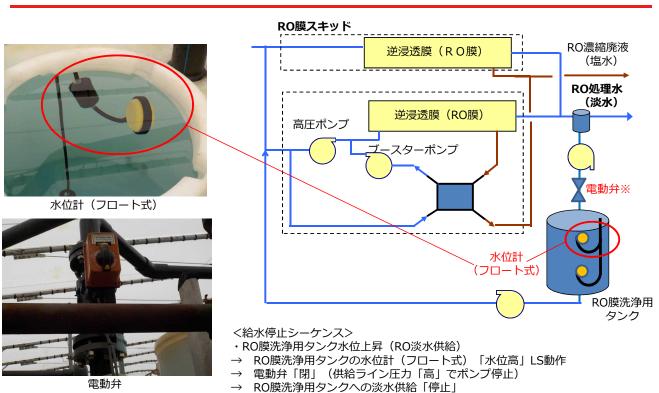
# 淡水化装置(RO3)の系統図(その1)

#### **TEPCO**



# 淡水化装置(RO3)の系統図(その2)

### TEPCO



※漏えい発生時点で,電動弁は「開」状態

#### ■ 推定原因

電動弁単体の動作試験を行い問題ないことを確認したことから、当該事象は水位計の動作不良等により電動弁が「閉」動作せず、タンクオーバーフローに至ったものと推定

#### ■ 今後の対応

- 動作不良の原因について調査を行う
- ▶ 淡水化装置は、RO膜洗浄ラインを使用せずとも運転可能であり、対策が完了するまでの間は、自動洗浄(※)を行わない
  - ✓ これまでは、淡水化装置の停止に伴い自動で給水・洗浄
  - ✓ 当該水位計の交換等不具合箇所の修理までの期間は、人による現場監視を行い、給水・洗浄を実施
  - ✓ 並行して,恒久対策(水位計の二重化等)を検討